

令和8年6月15日

東京都各区市町村教育委員会 様
東京都区市町村立中学校長 様
東京都区市町村立中学校新聞教育担当者 様

東京都中学校教育研究会
会長 本杉 貴保(練馬区立練馬中学校長)
東京都中学校新聞教育研究会
会長 小林 豊茂(豊島区立千登世橋中学校長)

「第11回東京都中学校新聞スクラップコンクール」のご案内

梅雨の候、皆様方におかれましてはますますご健勝のことと存じます。
さて、標記の新聞スクラップコンクールを次の要項で実施いたします。新聞教育活動を高め、新聞スクラップの質的向上をめざす意味でも、ふるってご応募下さいますようお願い申し上げます。

記

応募要項

主 催	東京都中学校新聞教育研究会
応 募 資 格	東京都内の区市町村立中学校に在籍する生徒
テ ー マ	自由(各新聞の、どの紙面の利用も可)
作 品 形 態	スクラップ帳、ノート、画用紙、スケッチブック、模造紙など自由 ・切り抜いた新聞名と年月日を必ず明記してください。 ・作品には応募票をつけてください。 (応募票に 学校名、学校の住所・電話番号など、応募者の 学年・クラス・名前などを記入) ・令和8年4月以降制作した作品を応募対象作品とします。
応募締め切り	令和8年12月17日(木) 必着
作品応募先	〒116-0011 荒川区西尾久3-14-1 荒川区立尾久八幡中学校内 香山昌彦宛 (問い合わせ先 尾久八幡中学校 香山昌彦あて 電話=尾久八幡中学校 03-3893-7776) (FAX 03-3810-9726)
入 賞 発 表	令和9年2月 入賞者および入賞校には賞状を送付します。
部 門 と 賞	部門は「スクラップブックの部」と「スクラップ新聞の部」2つの部とします。 それぞれの部に「最優秀賞」「ベストテーマ賞」「優秀賞」「佳作」「努力賞」「奨励賞」があります。

- スクラップブックの部**=学習テーマを設定して、スクラップブック(ノート)に新聞記事の切り抜きを貼り、「要約」「感想・意見」「調べたこと」などをまとめ、5日間(5回)程度以上継続して作っている作品。学習のまとめもするとよい。
- スクラップ新聞の部**=画用紙や模造紙1枚に新聞記事の切り抜きを貼り、「記事を選んだ理由」「要約」「感想・意見」「調べたこと」などをまとめた作品。

- そ の 他
- 応募は中学校の先生を通じて応募してください。生徒個人での応募はお断りしています。
 - 応募作品は原則として返却しません。返却希望の場合は着払いでお返しします。(サイズによっては都交換でお返しします)
応募の際、「返却希望」と明記してください。
 - このコンクールでいう『新聞スクラップ』とは、切り抜いた新聞記事をもとに学んだことをまとめることをいいます。

校内審査の案内

新聞スクラップの応募に際して学校・学年で取り組んでいただいている場合には、担当の先生を「校内審査委員」として登録していただければ、登録していただいた先生に学校内で審査をしていただき、校内審査の規定に従って優秀作品を送っていただくシステムをとっています。校内審査をしていただいた学校・学年には、規定に従って校内審査で「奨励賞」「努力賞以上」を決めていただければ、賞状を事務局からお送りします。(できる限り登録をお願いします)

校内審査のお申し込みは**11月25日(水)までに**FAX連絡票で、荒川区立尾久八幡中学校・香山昌彦までお申し込みください。(FAX 03-3810-9726)

お申し込みいただきましたら校内審査要項を担当先生にお送りします。

第 1 1 回東京都中学校新聞スクラップコンクール応募票

応募の部 (○印をつける)	スクラップブックの部 ----- スクラップ新聞の部
----------------------	----------------------------------

応募締切 12月17日(木) 必着

応募生徒の名前・テーマ	
よみがな 応募 生徒名	-----
学年・組	第 学年 組
テーマ	
スクラップ 期間	年 月 日～ 年 月 日 【切り抜いた新聞の日付は作品の中に記入してください】

学校の住所・電話など	
学校名	立 中学校
学校住所	〒
学校電話	
学校 FAX	
担当 先生名	

作品の返却について
☐ 返却を希望する ☐ 料金着払いで返却 ☐ 荒川区立尾久八幡中学校 まで引取に行く ☐ 返却を希望しない

コピー・印刷してご利用ください

..... 切り取り

FAX連絡票 **尾久八幡中学校 FAX 03-3810-9726**

荒川区立尾久八幡中学校 香山昌彦あて

東京都中学校新聞スクラップコンクール **校内審査申込 連絡** 締切日：11月25日(水)

東京都中学校新聞スクラップコンクール校内審査の登録を申し込みます			
学校名	立 中学校		
申込者名 (担当先生名)			
学校住所	〒		
学校電話番号		学校 FAX 番号	
通信欄			

★FAXを受け取りましたら、その旨を上記担当先生にご連絡いたします。

★コピーしてご利用ください。

中学校長様
生徒会担当様
学校新聞担当者様

東京都中学校教育研究会
会長 本杉貴保（練馬区立練馬中学校長）
東京都中学校新聞教育研究会
会長 小林豊茂（豊島区立千登世橋中学校長）

第48回東京都中学校新聞コンクール（学校新聞の部）のお知らせ

梅雨の候、皆様方におかれましてはますますご健勝のことと存じます。
さて、新聞コンクール（中学校学校新聞の部）を以下の要項で実施いたします。ぜひ応募下さいますようお願い申し上げます。

新聞コンクール 応募規定

応募上の留意点

- ① 応募作品は令和8年4月以降のものです。
 - ② 号数順（最新号を上）に重ねて綴りひもなどでひとつとじて下さい。
(ホチキスはできるだけ使わないで下さい)そして、それを2部（セット）作成する。
 - ③ 応募票はコピーして2部すべてにつけ2部すべて提出して下さい。
 - ④ 応募の費用は無料です。
 - ⑤ 入賞校には賞状（A4版）を都交換にてお送りいたします。
 - ⑥ 応募作品はお返しいたしません。
 - ⑦ 応募資格：東京都区市町村立中学校及び都中新研役員所属校です。
- ※応募要項に沿わない作品は審査対象にならない場合があります。
※問い合わせは、受付校（尾久八幡中・香山昌彦 Tel 3893-7776）をお願いします。）

応募先

〒116-0011 荒川区西尾久3-14-1 Tel 03-3893-7776

荒川区立尾久八幡中学校 香山昌彦 あて

（注意→封筒の表に「新聞コンクール作品」と朱書して下さい）**応募の締切り：令和8年12月28日（月）までにお送りください。（必着）**

☆審査は、主催団体役員、関係者によって委員会を構成し、厳正に行います。

☆入賞校には、賞状をお送りいたします。

主催 東京都中学校新聞教育研究会

※学校新聞とは…生徒会新聞、学校新聞、
委員会新聞など生徒が作成したもの
(学級新聞や学習新聞は対象ではありません)

学校新聞の審査基準

- ①自主性＝生徒・児童が作成している。みんなの新聞である。
- ②企画性＝学校生活の問題提起がされている。読者の関心事を取りあげている。
- ③指導性＝校内世論のオピニオンリーダーとなっている。
- ④ニュース性＝出来事をタイムリーにとらえている。
- ⑤地域性＝学校、地域を生かしている。
- ⑥編集・技術＝見やすい、読みやすい紙面である。
- ⑦文章力＝誤字・脱字がない。
- ⑧継続性＝定期的発行、学校に根ざしている。
- ⑨創造性＝独創的紙面である、ユニークである。
- ⑩協力性＝全校的な協力体制がある。

☆表彰（予定） 最優秀賞、優秀賞、佳作、努力賞

★学校名、発行団体名、新聞名（作品名）等は正確にお書き下さい。コピーしてお使い下さい。

応募	部門（いずれかに○）	発行団体	学校の住所	
	学校新聞	（ ）中学校 委員会名等	〒	
募	作品名（新聞名）	電話・FAX（学校）	担当代表の先生	
	フリガナ（ ）	Tel FAX		
票	活動の概要をご記入下さい			出品総号数